

山形県内出土の瓦質土器

高桑 弘美

1 研究小史

山形県内で瓦質土器の出土資料が確認され始めるのは、1970年代後半、立川町古楯遺跡・藤島町平形遺跡の発掘調査以降のことである。

1980年代に入り、庄内地方を中心とした発掘調査の増加に伴い、出土資料は増え続けたが、一つの遺跡からの出土は数点に留まり、遺構との関連や詳しい時期について言及されることは無かった。

1989年、藤島町藤島城跡の調査が行われ、15世紀後半から16世紀の多量の遺物が出土した。これらは、山形県内の中世後半の基準資料となる遺物群であるが、それに含まれる瓦質土器の内容も、その数および多様性は特筆すべきものがある。藤島城跡の瓦質土器は、中世後期の広域流通品大和系瓦質土器の分布（近江 1997）や瓦質土器の権力装置としての性格を解明する検討資料（水澤 1999）として扱われている。

瓦質土器は、在地土器として編年され、年代観が示されている（齋藤ほか 1998）。また、大和産瓦質土器と在地産瓦質土器の比較調査も行われている¹⁾。大和産と比較することにより、在地産の瓦質土器の特徴がより明確となり、産地や技術系譜についても検討可能な状態になりつつある。

2 瓦質土器とは

瓦質土器とは、その文字が示す通り、瓦のような質感を持ち、煤けたような色調を特徴とする土器である。

西日本では、火鉢・播鉢・鍋等の大型品を瓦質土器、碗・皿について瓦器と称されることがあるが、両者には、製作技術の系譜の相違は見られないと考えられている。西日本の瓦器生産についてまとめた菅原正明は「瓦器とは、焼成温度を800～900℃位まで上げ、短期間焼成し、その最終段階に還元焰焼成した軟質の焼物であり、その形態はより上質の容器を写し、さらに器面を須恵器に似せた灰色や金属器に似せた燻し銀色または黒色にしてい

る。」と定義している（菅原 1989）。

3 瓦質土器の出土する遺跡とその分布

山形県内で瓦質土器が出土した遺跡は、43遺跡を数える。報告書等で報告されている瓦質土器は、270個体以上に上る。現在、整理が行われている遺跡や未掲載遺物を含めると、300点以上の瓦質土器が出土していることが推定される。

瓦質土器が出土した遺跡は、県内全域に及ぶ。庄内地方が、24遺跡と最も多く、村山地方と置賜地方はほぼ同数で、最上地方が1遺跡と極端に少ない。日本海に面した庄内地方に多いが、最上川を始めとする河川に沿って、遺跡の分布が見られる。

瓦質土器は、藤島城跡や鶴ヶ岡城跡、米沢城跡等の城館跡からまともって出土し、器種も多様である。中世・近世の遺構が希薄な遺跡からは、播鉢や鉢類の単体の出土が目立つ。中世・近世の本格的な調査が行なわれている遺跡は、城館跡が中心であることも、その理由と見られるが、遺跡の性格による数的な偏重は顕著である。滝の山廃寺・柳沢A遺跡（伝永慶寺跡）等の寺院においても、まともって出土し注目される。遺跡の種類と瓦質土器の関係は、越後において明らかにされているが（水澤 1999）、山形県においても、支配者階級が主要な受容者であることは、出土状況から説明できる。

4 瓦質土器の器種とその出土状況

瓦質土器には、多様な器種がある。器種分類は、西日本（菅原 1989、近江 1990・1997、佐藤 1996 ほか）と東日本（工藤 1989・水澤 1999）でそれぞれの地域を中心に行われている。山形県の瓦質土器集成にあたっては、報告書掲載器種を示し、当地域が含まれる水澤分類（水澤 1999）に従い、表を作成している。

水澤分類風炉Ⅰ～Ⅳ類、円形浅鉢Ⅰ～Ⅳ類、円形小型鉢類は、一定量確認することができる。スタンプに多様なバリエーションが見られる。円形小型鉢Ⅲ・Ⅳ類、仏

具Ⅱ類は、出土数は少ないが確認できる。鶴ヶ岡城跡出土具Ⅱ類は、浪岡城跡資料と類似し、産地が同一であると考えられる。一方、北陸では出土例があるものに、山形県内で確認できない器種も多くある。

風炉Ⅳについては、鶴岡市鶴ヶ岡城跡・櫛引町柳沢 A 遺跡、藤島町藤島城跡、酒田市手蔵田 10・11 遺跡で出土している。鶴ヶ岡城跡・藤島城跡・柳沢 A 遺跡は、他の風炉や浅鉢も量的なまとまりを見せており、城館跡・寺院跡の瓦質土器出土状況をよく物語る資料である。しかし、手蔵田 10・11 遺跡は、遺構密度が低く、陶磁器等の遺物は青磁碗・瀬戸美濃丸碗等で、他の瓦質土器資料も出土していない。遺跡の再評価が必要である。

城館跡や集落跡には、西川町睦合館跡・大蔵村清水城・新青渡遺跡等のように円形浅鉢や小型円形鉢を単独で持つ遺跡がある。多量に用いるのとは別に、瓦質土器を必要性とする生活形態・使用形態がある。その需要から、在地で作られた可能性が高い。

播鉢の出土点数は、55 点を数える。城館跡・寺院跡からの出土点数は少ない。播鉢は、在地性の強い遺物である。

5 瓦質土器の年代観と画期

県内出土の瓦質土器で、最も古い資料は、酒田市豊原 B 遺跡の円形浅鉢Ⅰ類と見られる。珠洲甕Ⅳ期、陶器碗（中国？）と供伴する。円形浅鉢は、菊花文のスタンプが押され、底部に離砂が見られる。浅鉢は、漆接されており、年代が上がる可能性が残るが、14 世紀前半と考えられる。大和産と見られる。藤島町平形遺跡、酒田市大楯遺跡等に出土例がある。

瓦質土器の出土量が急激に増加する時期がある。藤島城跡の栄えた時期で、15 世紀中葉～16 世紀代である。器種が多様化する時期でもある。山形県内の瓦質土器の基本的な器種は、この時期を軸にして年代観が想定できる。

中世社会の崩壊とともに、瓦質土器の器種構成が大きく変化する時期である。17 世紀以降である。器種は更に多様となり、行火等の暖房機具の役割が増す。また、中世の瓦質土器とは明らかに異なる、粗雑で砂質感の強い胎土が主流となる。

6 播鉢の変遷

庄内と内陸地方に分け、Ⅰ～Ⅳ類に分類し播鉢の変遷を示す（図 2）。分類の概要については図中に記す。

Ⅰ類は珠洲播鉢の口縁形態に類似し、a から b への変遷が考えられる。珠洲の焼成不良の可能性が残るが、チョーク質の胎土と硬質な燻しから、意図的に瓦質に仕上げたものと見る。Ⅱ・Ⅲ類は、16 世紀に入り一定量出土する資料である。大平洋側にも分布し、伊達氏領国との関係が示されている（高桑 2003）。出現は 15 世紀に遡るとみられる。資料の増加が待たれる。Ⅱ・Ⅲ類ともに卸目が太くなる一群・卸目端部に横位直線がある一群がある。Ⅱ・Ⅲ類の系譜については検討を要す。

6 は、胎土が白色緻密で柔らかく、燻しが強い。外面に縦のナデが認められる。大和産である²⁾。法貴寺出土播鉢（今尾 1990）と比較すると、口縁部の形状はⅠ型 B、底部形状はⅠ型 D に類似し、15 世紀後半の年代観が想定できる。播鉢は、大和と隣接地域のみで出土すると考えられていた器種である（佐藤 1996）。1 点のみの出土であり、商品としての流通とは考えにくい。

珠洲播鉢の口縁形態および共伴遺物（表 1・高桑 2003）より、第 2 図に年代観を示す。

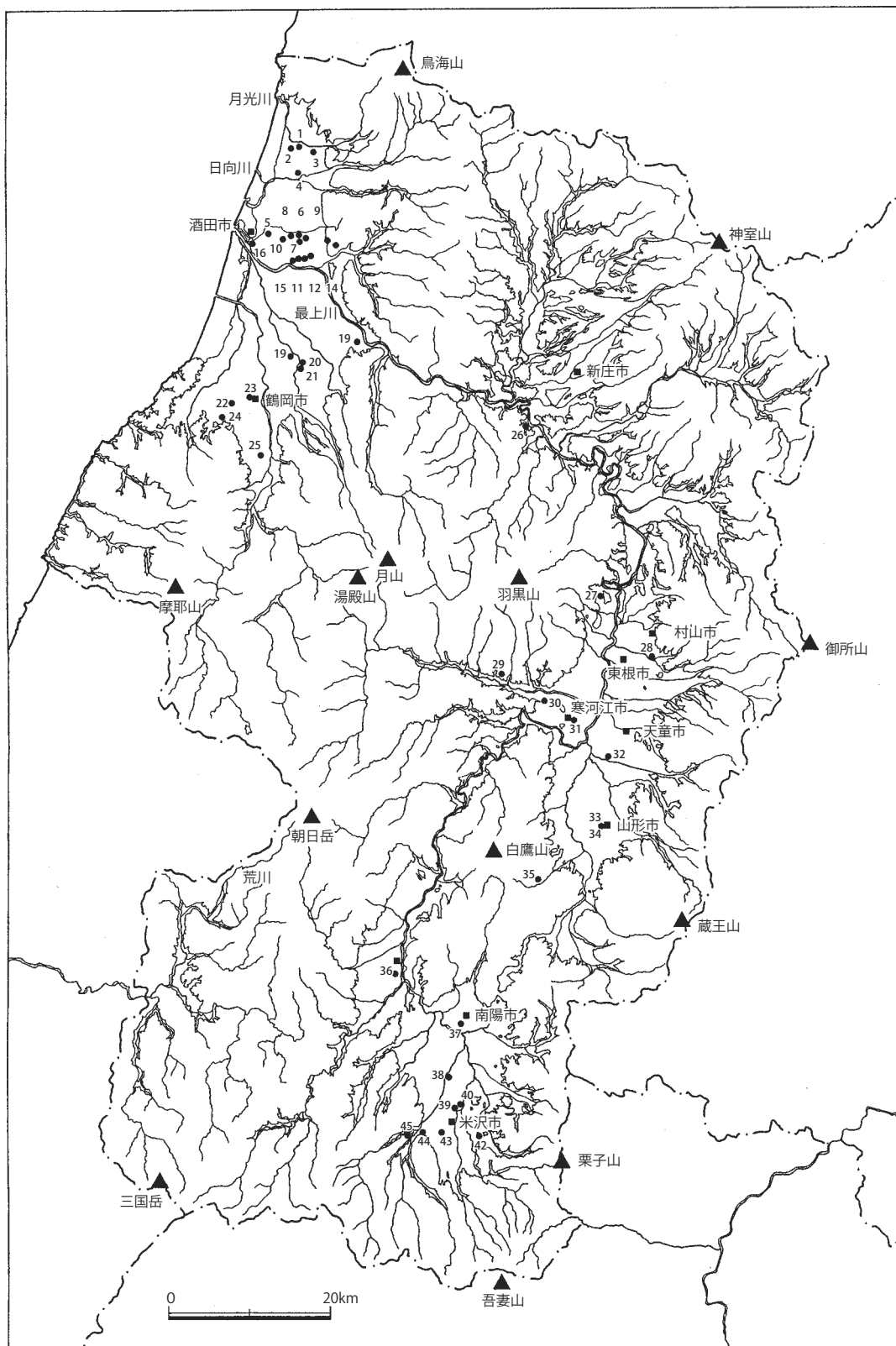
7 まとめにかえて

当地域では、大和で瓦質土器が作られた早い段階から瓦質土器の搬入が認められる。さらに、15 世紀後半から出土量と器種が急激に増加する状況も大和と連動している。かわらけ同様、地域色を持ち、その一方で広域に画一的な動きが認められる。かわらけと異なるのは、多様な器種の存在である。

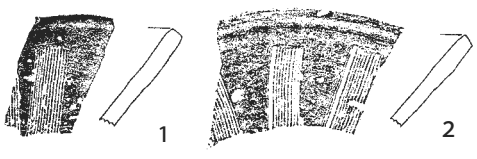

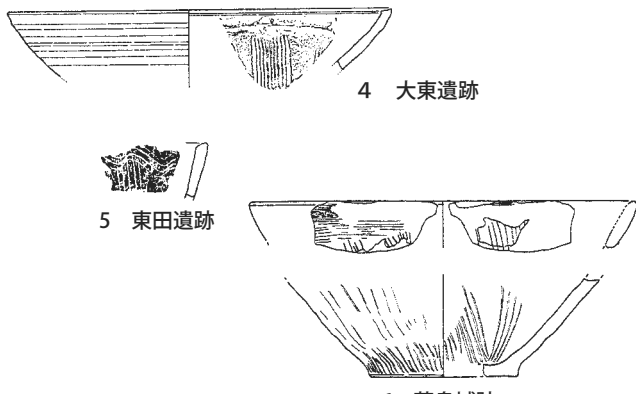
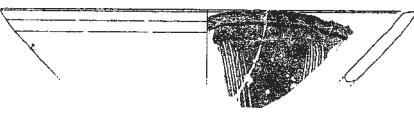
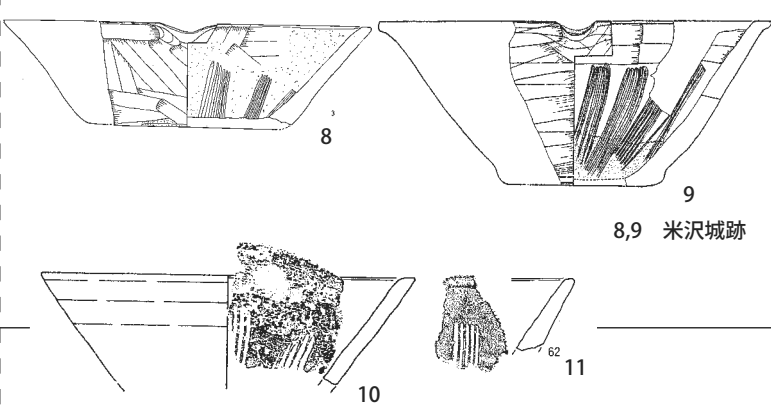
以上、山形県内の瓦質土器の集成を行い、概観を述べた。研究が進む瓦質土器の中心的な生産地大和と、消費地との比較検討をするための基礎的作業と位置づけた。瓦質土器の編年作業は次稿としたい。

註

- 1) 1997 年、佐藤亜聖氏が藤島城跡出土瓦質土器を実見され、大和産瓦質土器との比較検討を行っている。その時以来、大和産瓦質土器の特徴についてご教示をいただいている。記して、感謝申し上げます。
- 2) 佐藤亜聖氏・近江俊秀氏のご教示による。口縁部実測図は初出。



第1図 山形県内瓦質土器出土遺跡位置図

	庄内地方	内陸地方
14c	 <p>1, 2 古楯遺跡</p>	 <p>3 小田島城跡</p>
15c	 <p>4 大東遺跡 5 東田遺跡 6 藤島城跡</p>	
16c	 <p>7 鶴ヶ岡城跡</p>	 <p>8, 9 米沢城跡 10, 11 荒川2遺跡</p>
17c	<p>擂鉢分類</p> <p>I 類 口縁断面方形</p> <p>a 体部直線的に開く。 1～3</p> <p>b 体部内湾する。 4</p> <p>c bで卸目端部に横位波状文入る。 5</p> <p>II 類 口縁上面に水平面を持つ</p> <p>a 口縁断面方形になる。 7・8・10</p> <p>b 口縁端部がほそくなる。 11</p> <p>III 類 口縁部が強く外に引き出される</p> <p>a 卸目端部に横位直線入る。 米沢城跡 SD2 出土</p> <p>b 卸目端部に横位直線入らず。 9</p> <p>IV 類 大和産 6</p>	

0 20cm

第2図 山形県内出土瓦質土器擂鉢変遷図

表1 山形県内出土瓦質土器

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
1 大桶遺跡	遊佐町	屋敷・宗教施設	12世紀中葉～14世紀前・近世	火鉢 (27-7)	円形浅鉢 I	SD483F2	金属製品鈴	褐灰色	菊花文	山埋報 139 1989
				雑器 (27-8)		97-62		黒	近世?	
2 東田遺跡	遊佐町	集落	8世紀後半～10世紀初・中世・近世	播鉢 (249)		7-11		黒	卸目 5 条 波状卸目 4 条 珠洲写し 第2図5	山埋報 165 1991
3 下餅山遺跡	松山町	集落	中世・近世	播鉢 (9)		SK23	瀬戸内赤皿 (大窯3)・白磁皿 (D群)・珠洲甕	黒灰色	15世紀後半 卸目 10 条	山埋報 97 1985
				播鉢 (25)		SK57		赤褐色	卸目 6 条以上	
				播鉢 (28)		SK146	珠洲甕・唐津皿 (17世紀初)	灰色	卸目 6 条	
				播鉢 (33)		SK146	同上	黒灰色	卸目 7 条	
				鉢 (32)		SK146	同上	黒灰色		
				播鉢 (43)		SK163			卸目 6 条	
4 浮橋遺跡	遊佐町	集落	9～10世紀中葉・中世	不明	不明	不明				山埋報 141 1989
5 大多遺跡	酒田市	散布地	鎌倉時代～近世	不明	不明	表採				山埋報 148 1990
6 豊原遺跡	酒田市	集落	9世紀・15～17世紀	播鉢 (52)		SK74	赤焼土器・金属製品・木製品	灰褐色	珠洲	山埋報 66 1983
7 豊原B遺跡	酒田市	集落	8世紀末～10世紀初・中世	火鉢 (58・59)	円形浅鉢 I	SK27	珠洲甕 (IV期)・陶器碗 (中国?)		13世紀後半 漆つぎ 58 と 59 は同一と判断	山埋報 55 1982
8 新田目城跡	酒田市	官衙関連・城館?	9世紀・15～16世紀	不明	不明				瓦質陶・瓦器・瓦質陶器詳細不明	酒田市教育委員会 1983『新田目城跡—予備調査の概要』
9 関B遺跡	酒田市	集落・墓域?	古墳前期・8世紀後半～10世紀前・13～14世紀	播鉢 (45)		SD47F		黒灰色	珠洲年代疑問 卸目 7 以上	山埋報 68 1983
10 新青渡遺跡	酒田市	集落	平安時代・中世・近世	碗 (38)	円形小型鉢 I c	25～27-18- I		黒色	香炉 スタンブ 2 以上	山埋報 67 1983
11 手蔵田遺跡	酒田市	集落	9世紀中～10世紀中・13世紀・近世	播鉢 (11)		SK38	土師器碗 ほかやき土器甕・高台付坏	外面黒 内面灰白		山埋報 98 1986
12 手蔵田 10・11 遺跡	酒田市	集落	9世紀末～10世紀初・13世紀前半～江戸後期	香炉? (38-18)	風炉IV?	3-17- II			蓮弁文・雷文	山埋報 124 1988
13 樋掛遺跡	八幡町	集落	縄文時代・奈良時代・平安時代・中世・近世	鉢 (11)		x II・B-302・III a		素地明灰 外面黒灰		山埋報 52 1982
14 大槻新田遺跡	酒田市	集落	9世紀・13～16世紀	不明 (38)	不明	包含層				山埋報 129 1988
15 熊野田遺跡	酒田市	集落	9世紀後半～10世紀前半・中世・近世	不明 (17)	不明	E-5 トレンチ			スタンブ 近世?	山埋報 137 1989
16 亀ヶ崎城跡	酒田市	城館	16～19世紀	手焙 (87)		33-22-F 1		黒	近世	山埋報 169 1991
				七厘 (171)		16-27		灰赤		山埋セン報 17 1994
				七厘 (172)		28-30 IV		灰赤		
				焙烙 (173)		30-29 IV		褐		
				こんろ (174)		32-32 IV		灰赤		
				行火 (89)		53-8 II		灰白	方形	山埋セン報 28 1995
				風炉 (90)	長方形浅鉢 I	中央トレンチ		黒灰		
				焜炉 (91)		53-7 II		黒茶灰	スタンブ 近世?	
17 山橋橋跡	平田町	城館	縄文時代・奈良時代・15世紀後半～16世紀	風炉 (59-7)	風炉 I～IV	C 7 SK152 (370?)		黄灰	唐草文?	山埋報 172 1992
				方形火鉢 (59-8)	長方形浅鉢 I	B 3		赤褐	スタンブ摩滅で不明 褐色	
18 古橋遺跡	立川町	集落	縄文時代・奈良時代・平安時代・中世・近世	摺鉢 (41-12)				黒灰	卸目 13 条 第2図1	山埋報 6 1976
				摺鉢 (41-13)				黒灰	卸目 11 条 第2図2	
19 平形遺跡	藤島町	集落	奈良時代・平安時代・中世・近世	鉢形土器	不明	不明		灰褐		山埋報 6 1976
				鉢形土器	円形浅鉢 I	不明			菊花文	
				鉢形土器	円形浅鉢 I	不明			菊花文	

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
20 藤島城跡	藤島町	城館	奈良時代・平安時代・中世・近世	風戸 (25-8)	風戸	SK31	信楽壺	にぶい橙		山埋報 159 1990
				風戸 (25-14)	風戸Ⅳ	SP31 (SK31 ?)	信楽壺	暗灰	蓮弁文・花菱文	
				風戸 (25-2)	風戸Ⅱ	SK380	かわらけ	青黒	菱形文	
				風戸 (25-7)	風戸Ⅱ またはⅣ	SK386	珠洲甕 (Ⅲ期)・青磁蓮弁文碗 (B 4 類)	黒		
				火鉢 (25-18)	長方形浅鉢Ⅰ	SE8	かわらけ・珠洲甕・白磁Ⅲ (D 群)・青磁蓮弁文碗 (B 4 類)・青磁盤・漆器・箸・元豊通宝・嘉泰通宝ほか多数	暗灰		
				香炉 (25-10)	円形小型鉢Ⅰ c	SP23	珠洲壺 (Ⅳ期)	にぶい橙	唐草文	
				播鉢 (25-12)		SP151		暗灰	粗い卸目	第2図6
				風戸 (25-4)	風戸Ⅱ	SD9	珠洲甕 (Ⅳ期)・珠洲播鉢 (Ⅴ期)・青磁蓮弁文碗 (B 4 類)・青磁稜花皿・染付碗 (B 群)・白磁Ⅲ (D 群) ほか多数	灰	花文	
				風戸 (25-6)	風戸Ⅳ	SD9	同上	赤橙	雷文・蓮弁文	
				火鉢 (25-16)	円形浅鉢Ⅲ	SD9	同上	灰	花菱文	
				火鉢 (25-20)	長方形浅鉢Ⅰ	SD148		灰		
				火鉢 (25-13)	風戸Ⅵ	SD320		暗灰		
				香炉 (25-9)	円形小型鉢Ⅰ c	3-7		にぶい橙	花文	
				火鉢 (25-15)	円形浅鉢Ⅲ	5-4-Ⅳ		褐灰	花菱文	
				風戸 (25-1)	風戸Ⅱ	6-6-Ⅳ		黒	唐草文	
				風戸 (25-3)	風戸Ⅱ	8-6-Ⅳ		赤橙	花文	
				不明 (25-11)		8-3		淡黄	渦巻文	
				火鉢 (25-17)	長方形浅鉢Ⅰ	9-9		黒	雷文	
				風戸 (25-5)	風戸Ⅳ	11-7		灰	蓮子文	
				火鉢 (25-19)	深鉢Ⅰ	12-7-Ⅳ		にぶい橙		
				火鉢 (25-21)	円形浅鉢?	16-5		暗灰		
				風戸 (15)	風戸Ⅰ～Ⅳ			黒灰	蓮子文	山埋報 160 1990
				深鉢形火鉢 (16)	円形小型鉢?			黒灰	花文	
				碗 (10-13)		SD2	珠洲壺 (Ⅲ・Ⅳ期)・珠洲甕 (Ⅰ期)・越前壺・瀬戸瓶子 (後Ⅱ期)・瀬戸皿 (大窯Ⅰ)・瀬戸碗・染付碗 (B 群)・白磁Ⅲ (D 群)・漆器ほか多数	黒 N2/1	手づくねかわらけ 黒色煙しあり	山埋報 181 1992
				火鉢 (10-16)	長方形浅鉢Ⅰ	SD2	同上	にぶい 橙 2.5 YR6/4		
				風戸 (10-15)	風戸Ⅳ	SK10		浅黄橙 7.5YR8/4		
				火鉢 (10-17)	円形浅鉢?	SK10		にぶい橙 5YR 7/3		
				植木鉢 (10-20)		SK10		黒 N2		
				火鉢 (10-14)	長方形浅鉢Ⅰ	SE35	珠洲甕 (Ⅳ期)・染付皿 (B 1 群)・砥石	灰黄褐 10YR6/2		
				植木鉢 (10-21)		SE35	珠洲甕 (Ⅳ期)・染付皿 (B 1 群)・砥石	黒 N2		
				風戸 (10-19)	風戸Ⅰ またはⅡ	SD4	瀬戸天目茶碗 (後Ⅳ古期)	赤橙 10R6/6	菱形花文 口縁外 に引き出す	
				火鉢 (10-18)	円形浅鉢?	2-6		赤橙 10R6/6	菱形文	
				火鉢 (8-8)	円形小型鉢Ⅱ?	SK18	越前播鉢	暗灰 N3	花文	山埋報 193 1993
				播鉢 (8-15)		SK21	越前壺	灰 N5		
				風戸 (8-11)	風戸Ⅰ またはⅣ	SE2	珠洲甕 (Ⅳ期)・青磁稜花皿・瀬戸端反皿 (大窯Ⅰ)・白磁Ⅲ (E 群)・染付皿 (B 1 群)	暗灰 N3	蓮子文	

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
				風炉 (8-7)	円形浅鉢?	SD1	越前壺・越前播鉢・瀬戸碗 (大窯3・4)・瀬戸丸皿 (大窯1)・青磁桜花皿・白磁皿 (E群)・染付皿 (B1群)・肥前磁器皿ほか多量	淡橙 5YR8/4		
				火鉢 (8-9)	円形小型鉢 I c?	SD1	同上	浅黄橙 7.5Y8/3	花文	
				火鉢 (8-10)	円形小型鉢 I c	SD1	同上	淡橙 5YR8/4	唐草文	
				風炉 (8-13)	風炉 I または II	SD1	同上	橙 2.5YR7/6	菱形文	
				播鉢 (8-14)		SD1	同上	灰 5YR6/1		
				火鉢 (8-6)	長方形浅鉢 I	SD1	同上	灰白 10YR8/2		
				風炉 (8-12)	風炉 IV	4-7		橙 2.5YR7/6	連子文・蓮弁文・花文	
				風炉 (8-47)	風炉	SX125F2		灰 HveN-6		山理セン報 18 1994
				摺鉢 (8-48)	播鉢	SD1F4		灰白 Hve5Y-8		
				風炉猫足 (9-99)	風炉 IV?	不明		淡橙 Hve5YR-8		
				風炉猫足 (9-99)	風炉 IV?	不明		淡橙 Hve5YR-8		
21 藤島 D 遺跡	藤島町	集落	14～20 世紀	焙烙 (29-120)		SX107-F	陶器甕・陶器壺・瀬戸磁器環・瀬戸磁器小皿・瀬戸磁器レンゲ・肥前磁器碗・肥前磁器皿・石製品硯	胎土褐	近世 1 9 世紀以降	山理セン報 82 2001
				焙烙 (29-121)		SX107-F	同上	胎土灰褐		
				焙烙 (29-122)		SX107-F	同上	胎土灰褐		
				風口 (30-126)		SX107-F	同上	胎土灰褐		
				手あぶり (30-129)		SX107-F	同上	胎土灰茶		
				炭甕 (30-132)		SX107-F	同上	胎土灰茶		
				炭壺蓋 (30-134)		SX107-F	同上	胎土灰		
				コンロ (29-123)		SX76-F2	大宝寺陶器筆筒・陶器人形・備前播鉢・肥前磁器皿・肥前磁器蓋・肥前磁器仏飯具・瀬戸陶器徳利・瀬戸磁器水滴・寛永通宝ほか	胎土灰褐	20 世紀以降	
				コンロ (29-124)		SX76-F1	同上	胎土褐		
				七輪 (30-127)		SX76-F	同上	胎土褐		
				炭壺蓋 (31-135)		SK61-F		胎土褐		
				炭甕壺蓋 (31-136)		SK61-F		胎土赤褐		
				コンロ (30-125)		B8- III		胎土褐		
				手あぶり (30-128)		SK94-F	肥前陶器皿・肥前磁器碗・肥前磁器皿・肥前磁器蓋・瀬戸磁器碗・瀬戸磁器環・瀬戸磁器徳利・瀬戸陶器壺・陶器播鉢・陶器玩具・磁器玩具	胎土灰茶	近世 1 9 世紀以降	
				手あぶりの獣足 (30-133)		SD77-F	肥前磁器碗	胎土灰茶		
				火鉢 (30-130)		B-10F		胎土灰茶		
				炭壺 (30-131)		B8- III		胎土茶		
				播鉢 (31-137)		A 区包含層		胎土赤褐	近世陶器	
				火鉢 (42-71)		C 区包含層		胎土茶		
				コンロ (42-72)		C 区包含層		胎土灰茶		
22 後田遺跡	鶴岡市	集落	古墳時代・平安時代・中世・近世	火鉢 (167)		SD3	須恵器・土師器・青磁・珠洲・かわらけ・肥前磁器・唐津・笹塔婆ほか多数		藤島 D に類似形態あり 近世	山理セン報 49 1997
23 鶴ヶ岡城跡	鶴岡市	城館	古墳時代・平安時代・中世・近世	方形火鉢 (35)	長方形浅鉢 I	D-SK9	珠洲播鉢・越前甕・青磁皿・染付鉢 (近世)	10Y2/ 1 黒	唐草文?	鶴岡市埋報 10 2000
				方形火鉢 (38)	長方形浅鉢 I	C-SK269	砥石	5Y2/1 黒	唐草文	鶴岡市埋報 14 2001

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
				火鉢 (36)	円形小型鉢 Ⅲ	C-SK93F4	F 4かわらけ・砥 石 (天草産)・青磁 盤 F 7かわらけ F 8珠洲甕 (Ⅳ期)・ 越前・青磁壺	7.5YR7/ 1 明褐	蓮子文・唐草文 15 世紀?	
				浅鉢 (711)	長方形浅鉢 Ⅰ	23 トレ SK533-F		赤褐	雲文	
				播鉢 (720)		SK171		黒		
				花瓶 (714)	仏具Ⅱ	SD1-F1	染付碗 (B 群)・志 野皿 (大窯 4)・肥 前磁器碗 (17 世紀 後半～18 世紀初) 肥前磁器皿 (18 世 紀 2/4～3/4) ほ か	黒	716 同一	山埋セソ報 99 2002
				播鉢 (717)		SD1-F3 S32-W19		黒		
				播鉢 (722)		8 トレ SD1-F3		黒灰		
						S24-W27				
				播鉢 (726)		SD1-F4 S31-W24		黒	卸目 5 条以上	
				風炉 (703)	長方形浅鉢 Ⅰ	SD3-F1 S36-W16		褐灰	雷文	
				播鉢 (728)		SD3 S32-W19		黒	卸目 5 条以上	
				香炉 (713)	円形小型鉢 Ⅰ a	SD101		黒	雲文	
				播鉢 (719)		SD16F1		黒	卸目 5 条以上	第 2 図 7
				風炉 (706)	風炉Ⅳ	12 トレ SD523-F	珠洲甕	赤褐	花菱文	
				播鉢 (723)		8 トレ SD186-F	信楽壺・珠洲甕	黒	卸目 4 条以上	
				風炉 (700)	風炉Ⅰ～Ⅳ	23 トレ SP537-F		赤褐	花文	
				風炉 (702)	円形小型浅 鉢Ⅱ	21 トレ SP202-F		赤褐		
				風炉 (701)	風炉Ⅰ～Ⅳ	26 トレ SX388-F		赤褐		
				風炉	風炉Ⅱまたは 円形浅鉢 Ⅲ	二の丸外 堀			15～16 世紀第 1 四半期 (報告書)	
				浅鉢 (708)	円形小型鉢 Ⅰ a	SF2-F3 S25-W19		褐	花文? 709 同一 個体	
				火鉢 (37)	円形浅鉢Ⅲ	Tr5・3 面		N 5 灰	花菱文	
				風炉 (698)	風炉Ⅰ～Ⅳ	Ⅱ		黒灰	唐草文	
				風炉 (699)	風炉Ⅰ～Ⅳ	23 トレ F7		赤褐	唐草文	
				風炉 (704)	風炉Ⅰ～Ⅳ	Ⅱ		赤灰	四葉 (丸に花菱) 文	
				深鉢 (705)	深鉢Ⅰ b	7 トレ		黒灰		
				浅鉢 (707)	長方形浅鉢 Ⅰ	23 トレ F7b～7d		黒	雲文	
				浅鉢 (709)	円形小型鉢 Ⅰ a	25 トレ Ⅱ		褐	花文?	
				浅鉢 (710)		5 トレ Ⅰ		赤彩	雷文 近世 内面 漆	
				花瓶 (716)	仏具Ⅱ	Ⅱ b S31-W37		黒	雷文・巴文・半花 菱形	
				播鉢 (718)		S34-W18		黒	卸目 5 条	
				播鉢 (721)		Ⅲ a W32-W38		茶灰	卸目 5 条	
				播鉢 (724)		18 トレ		黒	卸目 2 条以上	
				播鉢 (727)		S24-W22		淡褐	卸目 7 条以上	
				播鉢 (729)				黒	卸目 5 条以上	
				播鉢 (730)		25 トレ Ⅲ		黒灰	卸目 4 条以上 外 面ハケ	
				播鉢 (731)		Ⅱ S29-W32		黒灰	卸目 7 条以上	
				播鉢 (732)		14 トレ		黒	卸目 5 条以上	
				浅鉢 (712)		X-O		黒灰	胎土近世	
				香炉 (715)	円形小型鉢 Ⅰ b	X-O		褐	雷文・巴文 浪岡 城に出土例	
				播鉢 (725)		X-O		褐	近世	
24 大東遺跡	鶴岡市	集落	平安時代・13 ～16 世紀	アンカ (58)	円形浅鉢?	SK475	陶器播鉢・陶器甕		底部のみ遺存	山埋報 153 1990
				播鉢 (150)		X-O			卸目 10 条	第 2 図 4

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
25 柳沢 A 遺跡	柳沢町	集落・寺院	旧石器時代・縄文時代・14世紀中葉～15世紀中葉・近世	風炉 (15-1)	風炉Ⅴ	B3、C3、石組み遺構 2層			簾状文 (報)	15世紀 柳沢町教育委員会 1999『伝永慶寺跡発掘調査報告書—柳沢 A 遺跡第3調査区の発掘調査—』
				風炉 (15-2)	風炉Ⅳ	C4、D3、D4 D4内ピット		低部内面 黒色化	蓮子文・連弁文・花菱文 底部離れ砂 15世紀 (報)	
				火鉢 (15-3)	円形浅鉢Ⅳ	A4、A6、B6、B8、C6、D6 B8内ピット			菊花文・乳文・樹形文 15世紀 (報)	
				火鉢 (15-4)	円形浅鉢Ⅳ	A7、B7、C6			樹形文 底部離れ砂 15世紀 (報)	
				火鉢 (15-5)	円形浅鉢Ⅳ	A4、C3、C5、D3、D4 D3内ピット			底部離れ砂 15世紀 (報)	
				火鉢 (16-6)	不明	F1		内面黒色化	15世紀 (報)	
				火鉢 (16-7)	不明	C6 3層上面			15世紀 (報)	
				火鉢 (16-8)	不明	D4 2層上面				
				火鉢 (16-9)	不明	C5 ピット				
				火鉢 (16-10)	不明	B6、B7、C6、D6 2層、3層上面			15世紀 (報)	
				火鉢 (16-11)	不明	B4、D6				
				火鉢 (16-12)	不明	K1 溝			15世紀 (報)	
26 清水城跡	大蔵村	城館	15世紀後半～17世紀前半	火鉢	円形浅鉢Ⅳまたは長方形浅鉢Ⅰ	不明			唐草文	大蔵村文報1 2001
27 白鳥館跡	村山市	城館	13世紀～18世紀	甕 (27)		西側包含層		赤褐	亀甲文 近世?実見できず	山埋セン報85 2001
				甕 (28)		F-19G		赤褐	雷文 近世?実見できず	
28 小田島城跡	東根市	集落・城館	縄文時代・弥生時代・平安時代・12～18世紀	風炉 火鉢	風炉Ⅱ 円形浅鉢Ⅲ					財団法人山形県埋蔵文化財センター 1999『小田島城跡調査説明資料』
				播鉢				黒灰	第2図3	
29 睦合館跡	西川町	城館	16～17世紀中葉	火鉢? (53-15)	円形小型鉢Ⅰa	SP176F			亀甲文	山埋セン報63 1999
30 富沢Ⅰ遺跡	寒河江市	集落	縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代・中世・近世	鉢 (33)		SG 1 F 3		内面黒色 化处理	時期不明	山埋セン報30 1996
31 寒河江城跡	寒河江市	城館	9世紀初・14世紀末～17世紀	風炉? (23)	円形浅鉢Ⅳ?	SD-2	瀬戸美濃 (唐津?) 皿・碗 陶器壺 永楽通宝 石鉢	黒灰色	菱形文	寒河江市埋報4 1986
				火鉢? (22)	不明	SD-2	同上	黒色		
32 永源寺跡遺跡	天童市	集落・寺院	8世紀～近世	播鉢 (376)		SE1196	瓷器系陶器甕・近世陶器甕	暗青灰 5BG4/1		山埋セン報86 2001
33 山形城 (双葉町)	山形市		縄文時代・古墳時代・平安時代・中世・近世							
34 城南一丁目遺跡	山形市	集落・城館	縄文時代・古墳時代・平安時代・中世・近世	壺 (1125)		SK115		褐灰	大型 肩部のみ	山埋セン報69 1999
				鉢 (1122)		SK115SK		黒		
				摺鉢 (1107)		SK1178		黒	卸目6条以上	
				火鉢 (282)	円形小型浅鉢Ⅱ	SK145・SE55		灰	雷文・菊花文・半円文・花菱文 底部離砂	
				摺鉢 (290)		SK190		黒茶	卸目6条以上	
				火鉢 (1108)		SK214	染付皿 (E群)	淡褐	足鍋	
				焙烙 (1127)		SK37	須恵器・土師器・	黒		
				火鉢 (1123)	風炉Ⅵ?	SK38		黒		
				火鉢 (285)	円形浅鉢?	SK474		褐	雷文	
				摺鉢 (1106)		SK51		黒灰褐	卸目6条以上	
				摺鉢 (291)		SK866	元宝通宝・至道元宝・埴塙	黒茶	器種不明 ハケ明瞭	

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
				焙烙 (1124)		SK909	かわらけ・唐津鉄 釉花瓶・唐津播鉢・ 肥前磁器碗・瓦・ 砥石・円盤状石製 品・永楽通宝・石 篋	褐灰	17 世紀前半	
				壺 (1121)		SK941	須恵器・かわらけ・黒 珠洲甕・瀬戸美濃 折縁皿 (大窯3)・ 志野菊皿 (大窯4 末)・瀬戸美濃天目 茶碗 (大窯4)・唐 津沓茶碗・染付碗 (E 群)・染付角皿 (K 群)・瓦・円盤状石 製品	黒 灰		
				火鉢 (284)	不明	SP307		灰	花菱文・唐草文・ 雷文	
				壺 (1109)		SE613	埴塙・茶臼上白	褐灰		
				火鉢 (283)		SD269		黒	菱文 近世	
				火鉢 (286)	不明	SD555	須恵器・かわらけ・ 砥石・石鉢・永楽 通宝	灰	亀甲文	
				摺鉢 (289)		SD9	須恵器・かわらけ・ 砥石・青白磁合子 蓋・白磁皿・肥前 磁器碗・埴塙・石鉢・ 寛永通宝・	淡褐	卸目 6 条	
				火鉢 (287)		F- 5		黒	亀甲文 近世?	
				鍋 (288)				黒灰	厚切り蒲鉾状把手 横張り付け 丁寧 なミガキ	
				火鉢 (18)					円文	茨木光裕 1993
35 滝の山廃寺	山形市	寺院	中世	火鉢 (19)					雷文	
				火鉢 (20)					花文	
36 小山遺跡	長井市	集落	縄文時代・奈良時代・平安時代・15～16 世紀・近世	播鉢 (166)		II			卸目太 5 条	山埋セソ報 104 2002
37 沢田遺跡	南陽市	集落	弥生時代～平安時代・中世・近世	播鉢 (30-7)		32-43- II			卸目太 4 条	山埋報 88 1985
38 荒川 2 遺跡	米沢市	集落・城館	縄文・奈良時代・平安時代・中世・近世	すり鉢 (49-62)		SD308	内耳土鍋・かわらけ・ 瓷器陶器甕・須恵器系陶器甕・ 戸長里皿・戸長里 匣鉢・瀬戸美濃皿 (大窯3)・瀬戸美 濃折縁皿 (大窯3 後・4 前)・瀬戸 美濃内禿皿 (大窯 3 後)・瀬戸美濃丸 皿 (大窯3 後)・志 野丸皿 (大窯4 後・ 登窯1・2 小期)・ 唐津皿・青磁碗・ 染付皿・寛永通宝・ 石臼・漆器碗ほか	7.5Y4/ 1 灰色	第 2 図 11	山埋セソ報 43 1997
				火鉢 (49-60)		SD308	同上	N3/1 暗灰 近世 色		
				すり鉢 (49-64)		SE701	石臼・漆器碗	7.5Y6/1 灰色	第 2 図 10	
				すり鉢 (49-61)		SE707	内耳土鍋	5Y 3 / 1 オリ - プ 黒色		
				すり鉢 (49-63)		SD544	瓷器陶器甕・染付 皿 (E 群)	10YR8/ 3 浅黄橙 色		
39 大浦 C 遺跡	米沢市	官衙関連・集落	奈良時代・平安時代・中世・近世	不明	不明	不明				米沢市埋報 71 2000
40 北小屋敷敷遺跡	米沢市	墳墓・集落・城館	古墳時代・15～18 世紀	播鉢 (25-10)		SK22F1			卸目太 3 条以上	山埋セソ報 103 2002
				鉢 (25-4)		SD6F 2	青磁盤・肥前磁器 小碗・肥前磁器皿・ 陶器碗・陶器徳利・ 陶器戸車・砥石		近代混入 瓦質土 器は近世?	

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
41 米沢城跡	米沢市	城館	16～19世紀	風炉(11-5)	風炉?	SK1	かわらけ・焼塩壺・焙烙・陶器皿	褐色		山埋セン報 66 1999
				蓋(11-23)	その他	SK44	焙烙・瓷器系陶器 播鉢・磁器皿(肥前)・天目茶碗(瀬戸美濃大窯2)	赤褐色		
				鉢(11-25)		SK44	同上	灰褐色		
				焙烙(11-36)		SK44・SP40	焙烙・瓷器系陶器 播鉢・磁器皿(肥前)・天目茶碗(瀬戸美濃大窯2) 磁器碗(中国)・灰釉端反皿(瀬戸美濃大窯1)	赤褐色		
				播鉢(11-32)		SK55	瓷器系陶器播鉢・志野菊皿(瀬戸美濃大窯4)	赤褐色	横方向卸目 16世紀末	
				火鉢(26)		SD1F1(88-84)・SD1F2(88-88)	F1 明治の遺物多数 F2 同上	7.5YR7/4にふい橙色		
				片口鉢(198)		SD1F 4(82-72)	同上	5YR4/4にふい赤褐色	16世紀末?	
				火鉢(199)		SD1F 4(88-68)	同上	2.5Y5/1黄灰色		山埋セン報 89 2001
				播鉢(197)		SD1F 4(90-62)	同上	7.5YR7/2明灰褐色		
				播鉢(196)		SD1F 4床面(82-58)	肥前磁器・岸・土師質土器皿・木製品ほか多数 17世紀初頭～18世紀前半中心 白磁皿(E群)・瀬戸美濃(大窯4)・内耳土鍋等混入	10YR7/1白灰色	16世紀末?	
				鉢(10-2)		SD2	磁器皿(景德鎮)・碗(景德鎮)	灰褐色		
				火鉢(25)		SD2F 2(100-68)	同上	10YR 5/2 灰黄褐色		
				播鉢(24)		SD2F 2(92-76)	肥前磁器・大堀相馬・会津本郷・土師質土器皿・木製品ほか多数 18世紀後半～19世紀前半	2.5Y4/1黄灰色		
				火鉢(10-11)	円形浅鉢	SD3	かわらけ・埴塙・内耳鍋・陶器播鉢・志野向付(瀬戸美濃大窯4)・磁器碗・磁器皿	暗褐色	16世紀末	
				播鉢(10-1)		SD2	磁器皿(景德鎮)・碗(景德鎮)	灰白色	卸目太4条	
				火鉢(12-4)		SX34	埴塙・陶器碗(鼠志野?)・唐津鉢(16世紀末)・陶器茶入・陶器土瓶(相馬?)・越前播鉢・成島小甕・成島鉢・成島甕・陶器風炉?・陶器鉢・信楽壺(16世紀後半)・土人形ほか	赤褐色	成島 18世紀後半	
				火鉢(12-5)		SX34	同上	褐色	同上	
				火鉢?(12-31)		C区		赤褐色	近世	
				手焙(27-1)	円形浅鉢	不明		暗灰褐色もしくは黒褐色	亀甲文 近世?	米沢市埋報 44 1994
				手焙(27-2)	円形浅鉢	不明		同上	花卉文 近世?	
				手焙(27-3)	円形浅鉢	不明		同上	無文 近世?	
				手焙(28-6)	円形浅鉢	不明		同上	花卉文 近世?	
				手焙(28-7)	円形浅鉢	不明		同上	花卉文 近世?	
				播鉢		不明			卸目太5条	
				手焙(172)		DN2	砥石・硯		近世?	米沢市埋報 68 2000
				大型漆塗壺型土器(183)		DY63	須恵器・甕越前甕		近世?	
				摺鉢(144)		DY80	須恵器甕			
				手焙(173)		DY82F	須恵器壺・木製品		近世?	
				摺鉢(142)		DY89				
				手焙(174)		G50-94			近世?	

遺跡名	市町村	性格	主な時期	報告書掲載器種 (NO)	水澤分類	出土地点	共伴遺物	色調	備考	文献
				筒形土器 (176)		G50-94			近世	
				大型甕形土器 (182)		G54-54			近世?	
				摺鉢 (143)		G54-58				
				甕形土器 (180)		G58-22			近世?	
				筒形土器 (181)		G62-90			近世?	
				摺鉢 (145)		G70-58			第2図8	
				土風呂 (171)		G70-78			近世?	
				土風呂 (170)		G70-82			近世?	
				摺鉢 (140)		G70-86				
				手焙の足? (169)		KY11-3	須恵器甕・甕器系 陶器甕壺・岸小皿・ 瀬戸美濃端反皿 (大 窯1)・瀬戸美濃丸 皿 (大窯1)・肥前 磁器椀・染付皿 (B1 群)・肥前青磁鉢・ かわらけ・柄杓・ とりべ			
				浅鉢形手焙 (186)		KY11-7	同上		近世	
				手焙 (185)		KY19-1	須恵器甕・瀬戸美 濃皿 (大窯1・2)・ 漆器椀・下駄・箸・ 招聖元宝・硯		近世?	
				摺鉢 (146)		KY19-10	同上			
				小形皿 (177)		KY19-10	同上			
				摺鉢 (141)		KY26	須恵器甕・染付皿 (C 群)・染付碗 (E 群)・ かわらけ・漆器椀・ 曲物			
				壺形土器 (178) その他		KY33	土師器甕・須恵器 甕・下駄・内耳土鍋・ 土器・漆器皿・木 製品櫛・木製品箸			
				摺鉢 (147)		KY33F	同上		第2図9	
				手焙 (175)		KY34	かわらけ		近世?	
				筒形土器 (179)		KY34	かわらけ		近世?	
				七厘 (184)		KY37			近世?	
				火鉢 (七厘) (187)		KY5	とりべ		近世	
				摺鉢 (139)		KY8-2	須恵器壺・須恵器 甕・近世陶器皿・ 肥前磁器椀・かわ らけ・とりべ・硯・ 箸・板状木製品・ 下駄		近世	
				黒色壺 (168)	その他	KY8-2	同上		近世	
				黒色壺 (167)	その他	NN2				
42 稲荷山館跡	米沢市	城館	15 世紀	播鉢 (13) ~ (29) 17 点 不明 (47) ~ (50) 3 点						米沢市埋報 54 1997
43 寛範寺廃寺跡	米沢市	寺院	縄文時代・中 世・近世	手焙り (6-2)	不明	A 地点			連子文 近世?	米沢市埋報 26 1989
				手焙り (6-3)	不明	A 地点			雷文 近世?	
				手焙り (6-6)						
44 館山北館跡	米沢市	城館	縄文時代・15 ~ 16 世紀	播鉢 (86-4)		DN 3				米沢市埋報 79 2002
				播鉢 (87-3)		TY587				
				香炉 (86-6)	円形小型鉢	不明				

1 水澤分類は、水澤 1999 による。

2 色調は、部位の記載なおないものは外面の色調を示す。報告書掲載内容を記載しているが、実見したものは一部修正している。

3 文献の、山埋報○は山形県埋蔵文化財調査報告書○集、山埋セン○は山形県埋蔵文化財センター調査報告書○集を示す。市町村についても同様に略記する。

4 桁の数字は、刊行年を示す。

引用文献

- 飯村 均 1997 「中世食器の地域性 2—東北南部」『国立歴史民俗博物館研究報告』第 71 集
- 茨木光裕 1993 「白鷹丘陵の宗教遺跡—滝の山廃寺跡を中心として—」『野に生きる考古・歴史と教育』川崎利夫先生還暦記念会
- 今尾文昭 1990 「大和・中世村落における瓦質土器—奈良県日原本町法貴寺遺跡出土資料—」『中近世土器の基礎研究』VI
- 近江俊秀 1997 「広域に流通した中世大和の土器—大和産・大和系瓦質土器の分布について—」『中近世土器の基礎研究』XII
- 工藤清泰 1989 「浪岡城出土の瓦質土器とその考察」『浪岡城跡 10』昭和 61・62 年浪岡城発掘調査報告書
- 齋藤健・高桑登 1998 「山形県」『東北地方の在地土器・陶磁器 2』東北中世考古学会 第 4 回大会資料
- 菅原正明 1989 「西日本における瓦器生産の展開」『国立歴史民俗博物館研究報告』第 19 集
- 佐藤亜聖 1996 「大和における瓦質土器の展開と画期」『中近世土器の基礎研究』XI
- 高桑 登 2003 「奥羽南半における「伊達氏系遺物」の分布について」『研究紀要 創刊号』(財) 山形県埋蔵文化財センター
- 水澤幸一 1999 「瓦質土器、その城館的なもの—北東日本の事例から—」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告』第 9 集
- 山形県教育委員会 1976 『山形県文化財発掘調査報告書』山形県埋蔵文化財調査報告書第 6 集
- 山形県教育委員会 1990 『藤島城跡第 2 次発掘調査報告書』山形県埋蔵文化財調査報告書第 159 集